

都市再生整備計画(精算報告)

三川内山地区

長崎県 佐世保市

平成25年6月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	ながさきけん 長崎県	市町村名	させほし 佐世保市	地区名	みかわちやまらく 三川内山地区	面積	50 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度				

目標

豊かな自然と焼き物の里としての歴史・伝統を継承した景観・環境整備による来訪者と住民の交流空間づくり

- ①自然・歴史・伝統を活かした本物のある里づくりを図る。
- ②地区住民がゆとりをもって住み続けられる安全で快適な里づくりを図る。
- ③訪れる人が印象に残る体験ができ、地区住民との交流ができる里づくりを図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・当地区は、佐世保市東部に位置し、唐子絵に代表される400年の歴史と伝統を誇る三川内焼の里であり、現在でも、自然や歴史、焼き物の里として形成されてきた生活文化やまちの雰囲気などたくさんの魅力に溢れている。
- ・近年の景気の低迷による需要の低下により、窯業製品の売上は年々落ち込んでいる状況である。また、それに伴い従業員数も急激に減少している。
- ・佐世保市都市景観形成基本計画において、当地区は、地域伝統地区として地域の伝統、文化、生活に密着したまちづくりの構成を最大の個性として残したゆとりある景観を継承していくと位置付けている。
- ・当地区では、平成14年12月に全町民を会員にした『三川内町づくり推進委員会（現三川内山まちづくり協議会）』が発足し、タウンウォッチング、まちづくりアドバイザーとの意見交換や全町民にアンケートを実施し、平成16年度にまちづくり基本計画、平成17年度には整備方針を策定した。平成18年2月には、まちづくり協議会から景観形成地区指定要望書が提出され、平成18年4月に景観形成地区に指定した。

課題

- ・歴史・文化・自然資源を、まちの活性化を図るまちづくり資源として、地域でその価値を共有し活用を図る必要がある。
- ・背景の山並みに調和する落ち着いた、たたずまいや煙突、トンパイ塚のある、焼き物のまちの雰囲気・保全・継承し、良好な居住環境の保全・継承をしていく必要がある。また今後、新たに立地することが予想される住宅等を三川内山の特性や街並みに調和が図れるよう誘導していく必要がある。
- ・三川内山のコミュニティのつながりを「三川内山のまちづくり」という観点で、さらに発展・強化していくために地区住民の交流拠点を形成していく必要がある。さらに、地域が一体となれる機会の創出や地域住民が一体となったまちづくり体制を確立する必要がある。
- ・当地区は、自然に囲まれた集落の中に点在する窯元が、周辺の住宅等とともに作り出す街並みの雰囲気が魅力の一つとなっており、こうした生活環境の中に来訪者が訪れ回遊しても、観光客および地区住民が、地区内で快適に過ごし、また、地区内に迎え入れることができるような仕組みや仕掛けづくり、生活環境と調和する観光地としての発展を目指す必要がある。

将来ビジョン(中長期)

- 安全で快適な生活環境が確保され、歴史・伝統・自然資源を生かした『楽しまんね。ふるさとみかわち いなかモン よかモン すいとるモン』をキャッチフレーズとする本物がある里
- ・佐世保市都市景観形成基本計画において、当地区は、地域伝統地区として地域の伝統、文化、生活に密着したまちづくりの構成を最大の個性として残したゆとりある景観を継承していくと位置付けている。
- ・佐世保市都市計画マスタープランにおいて、当地区は「三川内焼という佐世保市が誇るべき伝統文化を育んでいる地区だが、佐賀の有田焼などと比較して知名度の点で遅れをとっていることや、伝統を感じさせる良質な観光地としての可能性があるにもかかわらず、その活用が遅れている状況にあることから、市内外に向けて文化的な情報発信をするとともに、重要な産業としての振興や魅力ある観光地としての整備を図る必要がある。」と定めている。

目標を定量化する指標

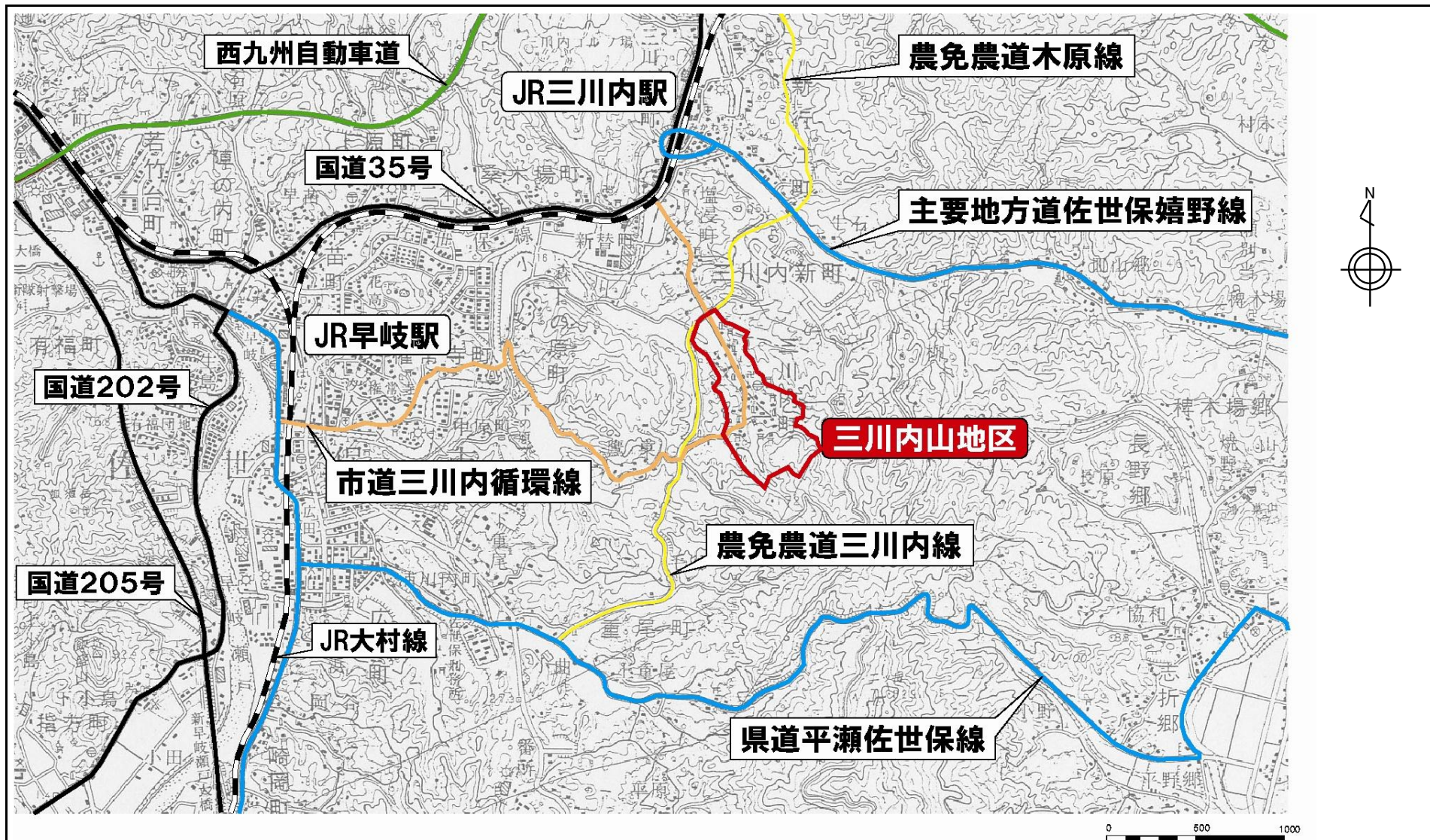
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. はまぜん祭りの来場者数	人	当地区のはまぜん祭りに立ち寄る観光客数	地域交流の活性化に向けて、はまぜん祭りへの来場者数を指標とする。	20,000	平成18年度	25,000	平成23年度
2. まち並み景観の満足度	%	居住者及び来訪者のまち並み景観に対する満足度(アンケートによる)	歴史・伝統がある焼き物の里としての風情を醸し出す環境整備に対して、居住者及び来訪者の半分程度が満足する環境を目指す。	27	平成18年度	50	平成23年度
3. 歩行環境の満足度	%	居住者及び来訪者による歩行環境の満足度(アンケートによる)	狹隘など歩行者空間等歩行環境が不十分なことに対して、居住者及び来訪者の半分程度が満足する環境を目指す。	11	平成18年度	50	平成23年度
4. 公共施設の満足度	%	居住者及び来訪者による公園、トイレ、駐車場等の使いやすさに対する満足度(アンケートによる)	使い勝手が良くない施設の環境整備に対して、居住者及び来訪者の半分程度が満足する環境を目指す。	17	平成18年度	50	平成23年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1「みんなが集まる拠点づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事やイベントが開催できるような集落形成に根ざした地区コミュニティの中心施設として、多目的広場、遊戯広場、地区の歴史的な背景も学習できる空間、トイレ等の便益施設を配する三川内山公園の整備を行う。 ・また、隣接して駐車場や親水護岸を整備することにより、みんなが集まる拠点とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園事業(基幹事業)／三川内山公園整備 ●地域生活基盤施設(基幹事業)／駐車場整備 ●地域創造支援事業(提案事業)／三川内川親水護岸整備
<p>整備方針2「安全で快適に住み続けられる生活環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現況道路は、幅員が狭く歩車道の区別がない1車線の道路であることから、現況の道路幅を有効に活用するため側溝を暗渠化し、歩行者と車が共存する通りとする。 ・舗装面やガードレールについては、地区の景観に配慮した素材や色彩にするなど周辺家屋との調和を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●街なみ環境整備事業(基幹事業)／道路美装化(市道三川内循環線、市道三川内天満宮線) ●道路事業(基幹事業)／市道三川内循環線側溝整備
<p>整備方針3「三川内の歴史伝統を体感できる回廊づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちめぐり道として、生活道路として利用されている循環道を昔ながらの三川内山地区の歴史を感じられる景観整備を行う。やまめぐり道として、地区を取り囲む里道について、煙突群のある街並みを望むことができるビューポイントを設けた散策道として整備する。 ・三川内山の史跡散策を結ぶまちめぐり道の憩いの場として、代官所跡や東窯跡を活用し、「焼物の里」を感じられる歴史的空間を小公園として整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●街なみ環境整備事業(基幹事業)／通路整備(まちめぐり道、やまめぐり道)案内板設置小公園(代官所跡、東窯跡)整備
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業終了後の継続的なまちづくり活動について 当地区では、地区の全住民で構成する三川内山まちづくり協議会が、施設の維持管理、イベント等を継続的に進める関係者や活動組織と協議を行い、体制づくりの調整を行っている。 ○景観形成の誘導を図るための方策について 平成17年度に三川内山まちづくり協議会において、「三川内山景観形成基準」を策定し、地区内の建築行為等に対し審査、景観形成の誘導を行う。 ○三川内山公園、小公園(史跡)の計画づくり、維持管理について 三川内山公園、小公園の計画づくりにおいて、三川内山まちづくり協議会と強調して住民参加のワークショップを開催し、住民の創意工夫を活かした整備計画、維持管理計画を策定する。また、開設後は住民と行政との役割分担の上で協働により維持管理を行う予定である。 ○交付期間中の計画の管理について 各種事業を円滑に進め確実な効果をあげるために、市役所と三川内山まちづくり協議会が協働しつつ地域住民の参加を得て、本計画の点検や意見交換の開催を行う。この結果については、まちづくりニュース等で住民に情報公開する。 	

都市再生整備計画の区域

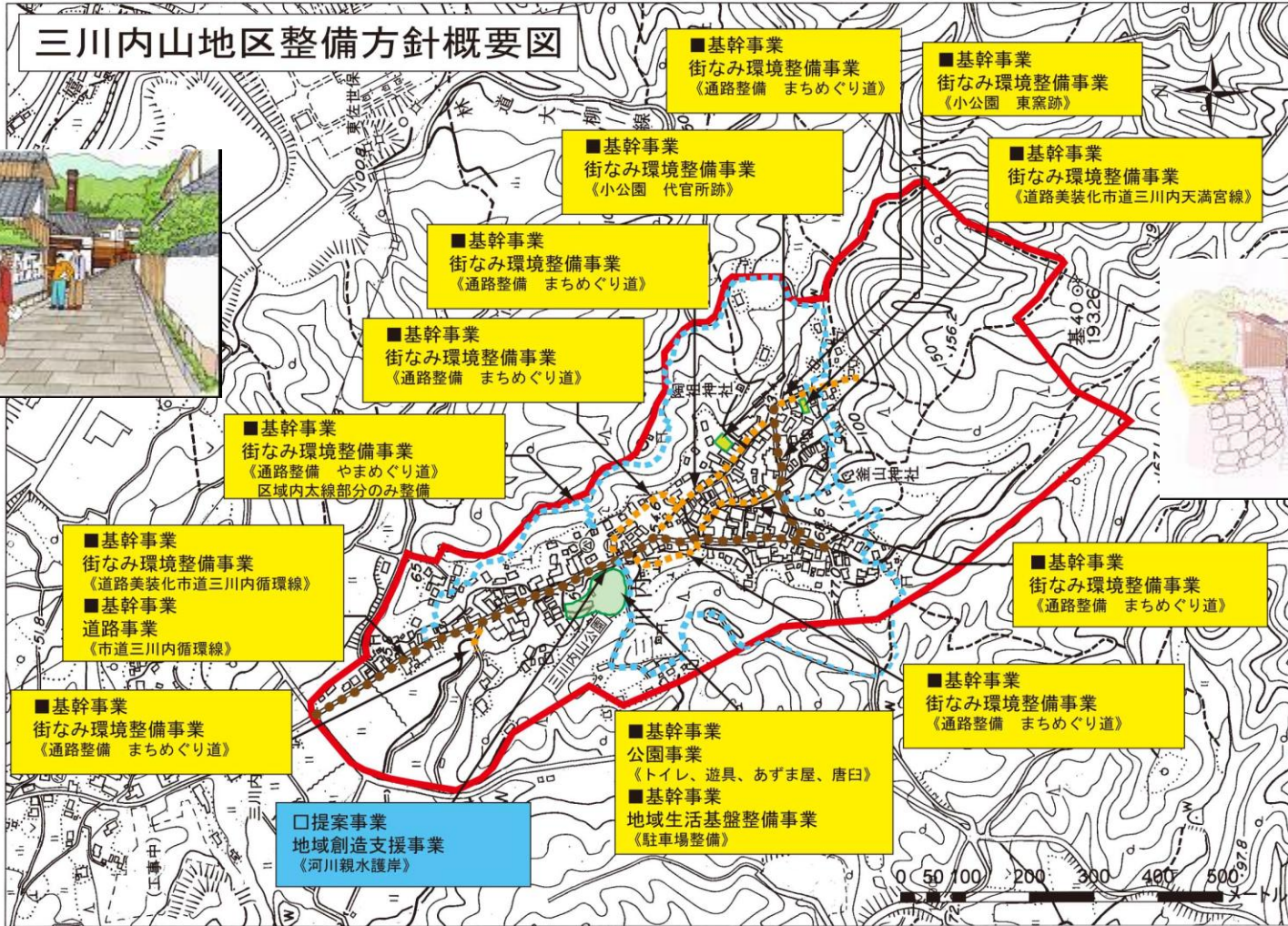
みかわらやまちくながさきけんさせほし 三川内山地区(長崎県佐世保市)	面積	50.0 ha	区域	佐世保市三川内町の一部
---------------------------------------	----	---------	----	-------------



三川内山地区(長崎県佐世保市) 整備方針概要図

目標	豊かな自然と焼き物の里としての歴史・伝統を継承した景観・環境整備による来場者と住民の交流空間づくり	代表的な指標	はまぜん祭り来場者数 (人)	20,000 (18年度)	→	25,000 (23年度)
			まち並み景観の満足度 (%)	27 (18年度)	→	50 (23年度)
			歩行環境の満足度 (%)	11 (18年度)	→	50 (23年度)

三川内山地区整備方針概要図



■基幹事業
街なみ環境整備事業
《道路美化化市道三川内循環線》
■基幹事業
道路事業
《市道三川内循環線》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

□提案事業
地域創造支援事業
《河川親水護岸》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《小公園 代官所跡》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《通路整備 まちめぐり道》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《道路美化化市道三川内天満宮線》

■基幹事業
街なみ環境整備事業
《小公園 東窯跡》

■基幹事業
公園事業
《トイレ、遊具、あずま屋、唐臼》
■基幹事業
地域生活基盤整備事業
《駐車場整備》

凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業

